

9月はアルツハイマー月間です

9月は世界アルツハイマー月間として、世界各国で認知症の啓発活動が行われています。

9月21日、世界アルツハイマーデーには、熊本城が日没から午後10時までオレンジ色にライトアップされます。

認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく生活するには、認知症への正しい理解が必要です。認知症について、身近に感じる、考える、語る機会にしましょう。



高齢者なんでも相談室

町では、65歳以上の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な援助や支援を行う地域の総合相談窓口として、「地域包括支援センターこころねっと」を2カ所設置しています。

さらに、4月から「高齢者なんでも相談室」を開催しています。買い物ついでに、悩みや不安を話すことができる場となっていますので、お気軽にお立ち寄りください。

日時 毎月第3木曜日 午前10時～正午

場所 スーパー・キッド益城店駐車場

高齢者なんでも相談室 役場出張所

下記の通り役場出張所を開設します。認知症地域支援推進員と益城病院(認知症疾患医療センター)相談員が対応しますので、ぜひご活用ください。

日時 9月28日(木)午前9時30分～正午

場所 役場正面入口多目的ホール

チームオレンジって？

「チームオレンジ」とは、認知症の人や家族のニーズと、認知症サポーター※を中心とした支援者をつなぐ仕組みのことで、町では、認知症かもしれないという早期の段階から、認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、チームオレンジの設置を目指しており、チームオレンジコーディネーターが仕組みづくりを推進しています。

本年度は、福富地区をモデルに「オレンジサロン福富」(益城病院主催の認知症カフェ)をチームオレンジとして活動できるように支援しています。そのサロンで「認知症サポーター養成講座」を開催し、参加者全員が認知症サポーターになりました。

また、チームオレンジを地域に周知するため、「花いっぱい in 福富」として、マリーゴールドの花の鉢植え作りや配布を行いました。

今後も地域の皆さんと話しながらか、さまざまな活動に取り組んでいきます。

※認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする人のこと



①

③

②

① チームオレンジに関心を持ってもらうため、鉢にはオレンジの丸が描かれています ② マリーゴールドの鉢植えを作って地区住民に配布 ③ オレンジサロン福富の皆さん